

くにたちピアノデー

Kunitachi Piano Day



2nd

2023 **3/25** (土)
3/26 (日)

桜の季節に…
旭通りで
街中コンサート!!

主催：協同組合 国立旭通り商店会 後援：国立市 協力：ムサシ楽器

●ピアノの鍵盤の数が88であることから、1月1日から数えて88日目が「世界ピアノデー」とされています。そのことにちなみ、音楽の街・国立らしいイベントとして「くにたちピアノデー」が企画されました。昨年に引き続き、今年は3月25日・26日の2日間に渡り開催致します。

●くにたちピアノデーは、旧国立駅舎と旭通りの3会場に設置されたピアノが奏でる音楽を通じて、お客様と演奏者と商店会が「三位一体」となり、楽しみながら街を元気にする参加型のイベントです。

●街中をコンサートホールに…をコンセプトに、**プロ演奏者によるコンサート(無料)** やフリーピアノ、お買い物券がもらえるお得なスタンプラリーなどがお楽しみいただけます。音楽の力で、街をみんなで盛り上げよう!!

3/25 (土)

 ※3/25は、旧国立駅舎のみの開催となります。

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
旧国立駅舎		くにたちピアノデー開幕!! フリーピアノ無し	IPS合唱団 11:30~12:00			※フリーピアノ FREE PIANO TIME は「事前予約制」です。各会場でご予約表に名前をお書きいただき、予約した時間になれば演奏することができます。お一人様「15分間」の演奏が可能です。奮ってご参加ください。	FREE PIANO TIME	FREE PIANO TIME	

3/26 (日)

 ※ハッセキ横会場の通り(通称・アルト通り)は「歩行者天国」になります。(9:30~16:30)

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
旧国立駅舎	鎌田 泉 (ヴァイオリン) 阪田 宏彰 (チェロ) 粥川 愛 (ピアノ)	2日目スタート!! 華やかな三重奏のハーモニー。	FREE PIANO TIME	FREE PIANO TIME	↑緑色の時間帯は、すべてフリーピアノタイムです。	FREE PIANO TIME	FREE PIANO TIME	けいちゃん襲来!! くにたちピアノデーフィナーレ。	けいちゃん (ピアノ) 17:00~18:00

ヴィオレホール	演奏時間には調整等も含まれます。 フリーピアノ無し	整理券を配布→ します。	オクサーナ・ステパニユック (ソプラノ) 有岡 奈保 (ピアノ)	超絶技巧!! 魅惑のクララトゥーラ。 フリーピアノ無し	整理券を配布→ します。	テノールリサイタルへの誘い。	北嶋 信也 (テノール) 浅野 未麗 (ピアノ) 16:00~17:00	旧国立駅舎は18:00終了。 他の3会場は17:00終了。
---------	------------------------------	-----------------	-------------------------------------	-----------------------------------	-----------------	----------------	--	----------------------------------

ハッセキ横	桜の下でコンサート。 FREE	Mayu (シンガーソングライター) 阿部 篤志 (ピアノ) 11:00~12:00	引き込まれる世界観。 FREE	Taka Nawashiro (ギター) 中林 俊也 (サクセス) 佐藤 潤一 (ベース) 武本 和太 (ピアノ) 13:00~14:00	ジャズトリオ!!! FREE	坂田 明奈 (サクセス) 桐沢 輝 (ベース) 田中 愛子 (ピアノ) 15:00~16:00	奥行き223cm!! 大迫力のセミコンサート グランドピアノ。 FREE	 YAMAHA C7 Mahogany
-------	--------------------	--	--------------------	---	-------------------	--	---	---

歩行者天国 9:30~16:30

ムサシ楽器	フリーピアノは10:00より受付開始。 11:00からスタートです。 FREE PIANO TIME	最高潮!! 圧巻のピアノソロ。 FREE PIANO TIME	梯 剛之 (ピアノ) 14:00~15:00	整理券←を配布します。 FREE PIANO TIME	極上の演奏感!! 河合楽器製作所 特約店モデルの最高峰。 KAWAI C-980RE
-------	--	---------------------------------------	---------------------------	--------------------------------	---

※ムサシ楽器のフリーピアノ FREE PIANO TIME は、店舗ではなく「ムサシ楽器裏の駐車場」に設置されています。

※ヴィオレホール、ムサシ楽器への入場は開演15分前からとなります。また、収容人数を超えてしまうことが予測されるため「各公演の2時間前より本館にて整理券を配布」します。収容人数は、ヴィオレホール55席+立見15名・ムサシ楽器50席+立見20名までとなります。※雨天の場合、屋外のイベントが会場変更(ハッセキ横→ヴィオレホール)または、中止になることがあります。予めご了承ください。

梯 剛之 Takeshi Kakehashi (ピアノ)

1977年生まれ。小児癌により生後1ヵ月で失明、4才半よりピアノを始める。小学校卒業と同時にウーン国立音大準備科入学。94年盲人弱者国際音楽コンクール(チェコ)、エトリンゲン青少年国際ピアノコンクール(独)で最年少優勝。95年ストラヴィンスキー青少年国際コンクール(米)第2位。97年村松賞。98年ロン=ティボー国際コンクール(仏)第2位。都民文化栄誉章、出光音楽賞、点字毎日文化賞受賞。ショパン国際コンクールワルシャワ市長賞受賞。2005年「子供に伝えるクラシック制作委員会」設立。各地の小中学校訪問演奏活動を続けている。フランス国立管、N響、山形響など国内外のオーケストラ、小澤征爾、フルネ他多くの指揮者と共演。テレビ朝日「徹子の部屋」、NHK「芸術劇場」「N響アワー」、BSテレ東「おんがく交差点」等出演。佐々木弥栄子、高岡慶子、阿部美果子、E.D=ヴァイスハール各氏に師事。ソロ・リサイタル、ヴァイオリンのヴォルフガング・ダヴィッドとのデュオ・リサイタル等多数がCD化され、「レコード芸術」誌特選盤にも選ばれている。
©尾形正茂

けいちゃん Keichan (ピアノ)

3歳のとき、家にあったピアノを弾いていたことから、母親の勧めでピアノを始める。数多くのコンクールへの出場及び入賞を経て、ピアニストを志す。高校の修学旅行でロンドンを訪れたとき、ストリートピアノに出会い、その魅力に気付く。音楽大学に進学後は型にとらわれない演奏の楽しさに惹かれ、ジャンルの垣根を越えた演奏スタイルを進化させ2019年から本格的に音楽活動を開始する。You Tubeにストリートピアノの演奏動画を投稿し、フォロワー数107万人、総視聴回数3億回を超えるなど人気を博す。2021年6月にアルバム「殻落箱」にてCDデビュー。耳コピや立奏、マッシュアップ、即興演奏を得意とする注目のフリースタイル・ピアニスト。TBS系朝の情報番組「THE TIME」にレギュラー出演中。2022年12月には全曲インストゥルメンタル楽曲による待望のセカンド・アルバム「聴十戯画」をリリース。

オクサーナ・ステパニユック Oksana Stepanyuk (ソプラノ)

ウクライナのキーウ州スイニャワ出身。'02年国立ウクライナ・チャイコフスキー音楽院声楽科及び器楽科を首席で卒業、多数の国際コンクールで受賞。'02年前ローマ法王ヨハネ・パウロ2世に招かれ演奏を披露。'03年初来日し東京芸術劇場でソロコンサートを開き、翌年高円宮久子殿下宮邸に招かれバンドゥーラ御前演奏、ユースンコ前ウクライナ大統領訪問時に際し小泉元首相官邸での晩餐会にて歌曲を披露した。ウクライナの作曲家の作品を含む、1000以上のレパートリーを持ち、『仮面舞踏会』オスカル、『カルメン』ミカエラ、『リゴレット』ジルダ、『夕鶴』つう、『カヴェレリア・ルスティカーナ』ローラ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『カプレーティ家とモンテッキ家』ジュリエットなど、いずれも好演、絶賛を博す。また「人々に愛と希望を届けたい」と、東日本大震災チャリティーコンサートを開催。'19年アジア連合親善広報大使に任命。近年では'22年文化庁後援のオペラ「椿姫」のヴィオレッタ役として出演し好評を得た。藤原歌劇団正団員、日本オペラ協会会員。現在、実力、人気を兼ね備えたクララトゥーラソプラノ、オペラ歌手として活躍している。

有岡 奈保 Nao Arioka (ピアノ)

国立音楽大学鍵盤楽器専修卒業、同大学院修士課程器楽専攻伴奏コース修了。読売新聞社主催第87回新人演奏会に出演。2019年、2022年セイジオザワ松本フェスティバル 室内楽勉強会〜リートデュオ〜に参加し、白井光子氏に指導を受ける。これまでにピアノ・アンサンブルを山田剛史、梅本実、花岡千春の各氏に師事。現在アンサンブルピアニスト、オーケストラの鍵盤楽器奏者として活動するほか、音楽教室のピアノ講師としても活動している。

鎌田 泉 Izumi Kamata (ヴァイオリン)

国立生まれ。桐朋女子高等学校音楽科に入学を経て、ジュリアード音楽院にオーナーズ・スカラシップを得て入学。パブロ・サラサーテ国際ヴァイオリンコンクールで第2位入賞し、併せて聴衆賞受賞。ニューヨークとワシントンD.C.にてリサイタルやコンサートも行う。国内でのリサイタルは紀尾井ホールをはじめ日本各地で行う他、倉敷音楽祭、サイトウキネンオーケストラ、東京のオペラの森にも出演。現在は紀尾井ホール室内管弦楽団のメンバーとして、主要オーケストラの客演首席も務める。東京音楽大学指揮科特別アドヴァイザー。

阪田 宏彰 Hiroaki Sakata (チェロ)

多くのグループで代表を務め、メンバーの個性を生かしたプロデュースを得意としている。中でもYAMATO String Quartet代表としての活動では、編曲の近藤和明氏とヴァイオリン石田泰尚の類い稀な個性を生かし、弦楽四重奏の新たな地平を拓き続けている。Cello Ensemble 008代表。ムジカこがねい代表。群馬響、大阪センチュリー響、仙台フィル、神奈川フィル、山形響、東京シティフィルなどの客演首席奏者を務めてきた。桜美林大学非常勤講師。

粥川 愛 Ai Kayukawa (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、同大学院修士課程修了。文化庁新進芸術家海外研修生及びポーランド政府給費留学生として、ワルシャワ国立ショパン音楽大学研究科を満場一致の賛辞を得て修了。日本モーツァルト音楽コンクール第1位。エウテルへ国際ピアノコンクール(伊)第1位。モーツァルト国際コンクール特別賞(ザルツブルク)等、国内外で受賞。岐阜県文化功績賞受賞。現在、桜美林大学芸術文化学群音楽専修講師。
<http://ai-kayukawa.com>
©S.Imura

Taka Nawashiro (ギター)

桐朋高校卒業。スペインのギターメーカーSoulezza Guitars公式アーティスト。2020年にニューヨークのニュースクール大学を卒業、John Coltrane Awardを受賞。自身の活動では日本とNYCを拠点とした演奏やレコーディング、Ambient音楽の制作と演奏を精力的に行う傍ら、楽曲制作と提供、サポートでレコーディング、他分野のアーティストとのコラボレーション等、その活動は多岐に渡る。

中林 俊也 Shunya Nakabayashi (サクセス)

1997年神奈川県生まれ。10歳の頃よりジャズサクセスを始める。2016年、国立音楽大学Jazz専修に入学。サクセスを池田篤氏に師事。在学中、小曽根真氏Presents JFC all star big bandに選出され、2018年東京ジャズに出演する。2020年、国立音楽大学ジャズ専修を首席で卒業。矢田部賞受賞。現在、自己のリーダーバンドを中心に都内にて精力的に活動中。小曽根真Project「From OZONE till Dawn」メンバー。

佐藤 潤一 Junichi Sato (ベース)

1991年生まれ、東京都出身。高校生でベースを始める。国立音楽大学ジャズ専修出身。ベースを井上陽介、金子健 両氏に師事。2017年に行われた Jazz Festival at Conservatory (JFC)にて選抜ビッグバンド JFC All Star BigBand に2年連続で選出され「東京JAZZ」に出演。都内を中心に活動中。

武本 和太 Kazuhiro Takemoto (ピアノ)

1995年東京都出身。国立音楽大学演奏・創作学科ジャズ専修首席卒業。矢田部賞受賞。YECエレクトーン世界大会A部門第一位などを受賞。ジャズピアノの巨匠、小曽根真、塩谷哲、宮本貴奈各氏に師事。ヤマミュージックエンタテインメントホールディングスより、自身初となるデビュー1st EP『I Pray / Kazuhiro Takemoto』をリリース配信。これまでに小曽根真、山下洋輔、井上陽介、池田篤、塩谷哲、宮本貴奈、井上智、佐藤竹善、中西圭三、Toku、Shiho、倉木麻衣、伊藤君子各氏と共演を果たす。

